

2024 年度（令和 6 年度）
ハブクラゲ等危害防止対策事業報告書

2025 年（令和 7 年） 7 月
沖縄県衛生環境研究所

2024 年度（令和 6 年度）ハブクラゲ等危害防止対策事業報告書

目次

1. 海洋危険生物による刺咬症被害の概要	- 2024 年（令和 6 年） -	1
----------------------	--------------------	---

海洋危険生物による刺咬症被害の概要 - 2024 年（令和 6 年） -

衛生科学班 宮城綾乃・安座間安仙・古謝あゆ子

I はじめに

沖縄県ではハブクラゲ等海洋危険生物による危害を未然に防止するため、1998 年に「ハブクラゲ等危害防止対策事務処理要領」が制定された。同要領に基づき 2024 年に報告された県内の海洋危険生物による刺咬症被害の概要について報告する。

II 調査方法

「ハブクラゲ等危害防止対策事務処理要領」に基づき、2024 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに県内の医療機関および監視機関等から報告された「海洋危険生物刺咬症事故調査票」を集計した。

加害生物名は、調査票に記載のあった生物名で集計を行い、集計には「疑い」と報告されたものも含めた。標準和名で報告されていない生物については、報告された名称に「類」をつけてまとめて集計した。なお、構成比の数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、個々の集計値の合計は必ずしも 100%とならない場合がある。

III 結果及び考察

2024 年に報告された海洋危険生物による刺咬症被害は 126 件だった。2023 年の刺咬症被害報告数 100 件¹⁾と比較すると 26 件増加した。ハブクラゲによる刺咬症被害は 37 件報告されており、2023 年の 35 件¹⁾より 2 件増加した。

1 被害者の概要

被害総数 126 件のうち、男性の被害が 81 件(64.3%)、女性の被害が 45 件(35.7%)であった(表 1)。

年齢階級別では 10 代が最も多く 31 件(24.6%)、次いで 20 代の 30 件(23.8%)、10 歳未満の 28 件(22.2%)、30 代の 15 件(11.9%)、40 代の 13 件(10.3%)、50 代の 6 件(4.8%)、60 代の 2 件(1.6%)、70 代の 1 件(0.8%)であった(表 1)。

在住地別では県内在住者が 50 件(39.7%)、県外在住者が 53 件(42.1%)、在住地不明が 23 件(18.3%)であった(図 1)。

2 発生場所

被害報告が最も多かったのは宮古保健所管轄内の 45 件(35.7%)で、次いで北部保健所管轄内の 44 件(34.9%)、中部保健所管轄内の 21 件(16.7%)、南部保健所管轄内(那覇市を含む)の 8 件(6.3%)、八重山保健所管轄内の 8 件(6.3%)であった(表 2)。

市町村別で 10 件以上の被害報告があったのは宮古島市、名護市及びうるま市で、宮古島市が 45 件(35.7%)、名護市が 16 件(12.7%)、うるま市が 12 件(9.5%)であった(表 2)。

表1. 沖縄県における性別年代別刺咬症被害報告数（2024年）

性別	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男	17	18	17	12	9	6	2	0	81
女	11	13	13	3	4	0	0	1	45
合計	28	31	30	15	13	6	2	1	126

3 発生時期

刺咬症被害は3月から11月にかけて発生しており、1月、2月及び12月は被害報告がなかった(表2)。被害が最も多かったのは7月で、42件(33.3%)の報告があった。例年、刺咬症被害は7～8月に多く発生しており、この2ヶ月の被害が年間全体の約60～70%を占めていたが²⁾、2024年の7月と8月の被害報告数は計65件(51.6%)であった。

4 加害生物と被害の重症度

加害生物は刺胞動物が70件(55.6%)と最も多く、そのうち37件(29.4%)がハブクラゲで、17件(13.5%)がカツオノエボシ、14件(11.1%)がクラゲ類として報告されたものであった。その他の刺胞動物では、イソギンチャク類で2件(1.6%)の被害が報告された(表3)。

魚類では20件(15.9%)の被害があり、オコゼ類で10件(7.9%)、オニダルマオコゼで4件(3.2%)、ミノカサゴ及びネムリブカで各2件(1.6%)、オニオコゼ及びアカエイで各1件(0.8%)の報告があった(表3)。

棘皮動物では7件(5.6%)の被害があり、ガンガゼで5件(4.0%)、ウニ類で2件(1.6%)であった。

爬虫類では2件(1.6%)の被害があり、クロガシラウミヘビ及びウミヘビ類で各1件(0.8%)であった。

軟体動物(イモガイ類)及び環形動物(ウミケムシ類)では、各1件(0.8%)の被害があった。また、加害生物不明の被害は25件(19.8%)であった。

被害の重症度は、軽症が97件(77.0%)、中等症が10件(7.9%)、重症度不明が19件(15.1%)で、重症事例はなかった(表4)。中等症の加害生物は、クラゲ類が2件、オニダルマオコゼが1件、オコゼ類が3件、ネムリブカが2件、クロガシラウミヘビが1件、不明が1件であった。

5 被害時の行動

被害時の行動は、遊泳が97件(77.0%)と最も多く、次いでその他が16件(12.7%)、ダイビング及び漁労中が各4件(3.2%)、魚釣りが3件(2.4%)、潮干狩りが2件(1.6%)であった(表5)。

遊泳中の被害で10件以上報告があった加害生物は、ハブクラゲが33件と最も多く、次いでカツオノエボシ及びクラゲ類が各14件であった(表5)。

6 海洋危険生物に関する知識の有無

県内在住の被害者50名のうち、海洋危険生物に関する「知識が有る」と回答した人は21名、「知識が無い」と回答した人は18名、回答不明が11名で、「知識が有る」人の割合は42.0%であった(図2)。

一方、県外在住の被害者53名のうち、「知識が有る」と回答した人は7名で、「知識が無い」と回答した人は36名、回答不明が10名で、「知識が有る」人の割合は13.2%であった。

また、県外在住者については約7割が「知識が無い」と回答しており、県内在住者と比較して、海洋危険生物に関する認知度が低いことが分かった。

泳ぐ人の知識が無いまま海へ入ると、刺咬症予防や応急処置の準備が不十分となってしまう、被害に遭う可能性が高くなると考えられる。

気候が温暖な沖縄県の海には、本土の海では見られない危険生物も生息していることから、来県する県外在住者にも注意喚起ができるような普及啓発方法について今後検討していく必要がある。

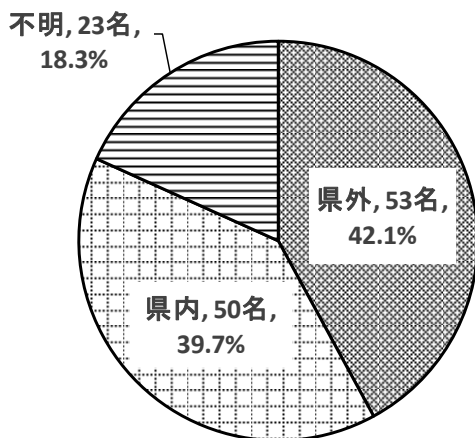


図1. 沖縄県における被害者の在住地別被害報告数(2024年)

7 全県的な観光客の被害報告数について

今帰仁村、恩納村、読谷村、那覇市、渡嘉敷村、粟国村、宮古島市、石垣市及び竹富町では、県内在住者よりも県外在住者の被害が多く報告された。宮古島市で45件中28件(62.2%)、今帰仁村で7件中4件(57.1%)、恩納村及び竹富町で5件中3件(60.0%)、渡嘉敷村で4件中3件(75.0%)、石垣市で3件中2件(66.7%)、読谷村、那覇市及び粟国村で1件中1件(100.0%)が県外在住者の被害であった。(表6)。これらの地域では、県外在住者(主に観光客)へ向けた注意喚起にも努める必要がある。

8 ハブクラゲによる刺症被害

2024年のハブクラゲによる刺症被害は37件報告された。被害は4月から10月にかけて発生し、最も多い7月と8月には各14件の報告があった(表7)。最も早い被害報告日は本部町の4月1日であり、最も遅い報告日は名護市の10月5日であった。また、市町村別のハブクラゲ被害報告数は、うるま市で9件、名護市で8件、国頭村及び宮古島市で各4件、本部町及び恩納村で各2件、大宜味村、東村、宜野座村、那覇市、豊見城市、石垣市及び竹富町で各1件であった。

9 2024年の海洋危険生物刺咬症被害の特徴

2024年の刺咬症被害報告数は126件で、2023年の100件と比べると26件増加した¹⁾。

2021年から2023年にかけての被害報告数は、新型コロナウイルス感染症や台風の影響により100件程度で推移していた²⁾。2024年については、夏季の台風襲来等の影響が少なければ、前年よりも増加すると予想していたとおり26件増加する結果となった。

被害報告数増加の要因の一つとして、沖縄県入域観光客数の増加による影響が考えられる。

2024年の入域観光客数は966万8,800人で、これまで最多を記録した2019年に対し95.1%の水準まで回復した³⁾。特に夏期(7~9月)にかけては、多くの観光客が海水浴やマリンスポーツを目的に来県していることから⁴⁾、海に入る人が多く前年より被害報告数が増加したと考えられる。

また、外国人観光客数についてもコロナ禍前の72.8%の水準まで回復していることから³⁾、今後は外国語版パンフレット等を活用した注意喚起も有効だと考えられる。

刺咬症被害の発生時期については、例年7~8月に多く発生しているが、2024年は4~11月にかけて平年より平均気温が高かったため⁵⁾、海水浴ができる期間も長くなり、6月や9月の被害割合も高くなったと考えられる。

IV 謝辞

本調査を実施するにあたり、情報を提供していただいた医療機関および海水浴場等関係者の方々、情報収集にご協力いただいた市町村および保健所の担当者各位に深謝いたします。

V 参考資料

- 1) 宮城綾乃・安座間安仙・古謝あゆ子(2024). 海洋危険生物による刺咬症被害の概要-2023年(令和5年)-. 2023年度(令和5年度)ハブクラゲ等危害防止対策事業報告書, pp. 1-7.
- 2) 沖縄県衛生環境研究所(2025). 沖縄県における海洋危険生物刺咬症被害発生状況(1998~2024年). <https://www.pref.okinawa.jp/kurashikankyo/petgaiju/1018721/1005068/1005069.html> (2025年7月9日アクセス)
- 3) 沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課(2025). 令和6年(暦年)沖縄県入域観光客統計概況(令和7年3月25公表). pp. 1-2.
- 4) 沖縄県文化観光スポーツ部(2024). 令和5年度観光統計実態調査報告書(1). pp. 1-25.
- 5) 沖縄気象台(2025). 沖縄地方顕著現象報告(令和6年1月~12月). 第53号, pp. 1-5.

表2. 沖縄県における市町村別月別刺咬症被害報告数（2024年）

管轄保健所	市町村	月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北部保健所	名護市	0	0	1	0	4	0	4	4	2	1	0	0	16
	国頭村	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
	大宜味村	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
	東村	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	今帰仁村	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	1	0	7
	本部町	0	0	0	1	0	1	1	2	2	0	0	0	7
	不明	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3
	小計	0	0	1	1	4	2	15	11	5	3	2	0	44
中部保健所	沖縄市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	うるま市	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	12
	恩納村	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	5
	宜野座村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	読谷村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	北谷町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	0	0	2	0	0	0	10	8	0	1	0	0	21
南部保健所	那覇市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	豊見城市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	渡嘉敷村	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	4
	粟国村	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	小計	0	0	1	0	0	0	0	1	4	2	0	0	8
宮古保健所	宮古島市	0	0	2	2	1	13	15	2	5	2	3	0	45
八重山保健所	石垣市	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
	竹富町	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	5
	小計	0	0	0	0	0	4	2	1	1	0	0	0	8
合計		0	0	6	3	5	19	42	23	15	8	5	0	126

表3. 沖縄県における加害生物別月別刺咬症被害報告数(2024年)

加害生物		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
刺胞動物	ハブクラゲ	0	0	0	1	0	5	14	14	2	1	0	0	37
	カツオノエボシ	0	0	0	1	0	6	5	0	1	0	4	0	17
	クラゲ類	0	0	0	0	0	5	6	2	0	1	0	0	14
	イソギンチャク類	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	小計	0	0	1	2	0	16	25	16	4	2	4	0	70
魚類	オニダルマオコゼ	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	4
	オニオコゼ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	オコゼ類	0	0	1	0	2	0	2	1	2	2	0	0	10
	ミノカサゴ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	ネムリブカ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	アカエイ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	小計	0	0	1	0	4	0	2	4	7	2	0	0	20
棘皮動物	ガンガゼ	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	0	0	5
	ウニ類	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	小計	0	0	1	0	0	1	2	1	1	1	0	0	7
爬虫類	クロガシラウミヘビ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	ウミヘビ類	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	小計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
軟体動物	イモガイ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
環形動物	ウミケムシ類	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
不明		0	0	2	1	1	1	13	2	3	1	1	0	25
合計		0	0	6	3	5	19	42	23	15	8	5	0	126

表4. 沖縄県における加害生物別重症度別刺咬症被害報告数(2024年)

	加害生物	軽症	中等症	重症	不明	合計
刺胞動物	ハブクラゲ	28	0	0	9	37
	カツオノエボシ	16	0	0	1	17
	クラゲ類	12	2	0	0	14
	イソギンチャク類	1	0	0	1	2
	小計	57	2	0	11	70
魚類	オニダルマオコゼ	3	1	0	0	4
	オニオコゼ	0	0	0	1	1
	オコゼ類	6	3	0	1	10
	ミノカサゴ	2	0	0	0	2
	ネムリブカ	0	2	0	0	2
	アカエイ	1	0	0	0	1
	小計	12	6	0	2	20
棘皮動物	ガンガゼ	4	0	0	1	5
	ウニ類	2	0	0	0	2
	小計	6	0	0	1	7
爬虫類	クロガシラウミヘビ	0	1	0	0	1
	ウミヘビ類	0	0	0	1	1
	小計	0	1	0	1	2
軟体動物	イモガイ類	1	0	0	0	1
環形動物	ウミケムシ類	1	0	0	0	1
	不明	20	1	0	4	25
	合計	97	10	0	19	126

表5. 沖縄県における加害生物別被害時の行動別刺咬症被害報告数(2024年)

	加害生物	遊泳	魚釣り	ダイビング (潜水)	漁労中	潮干狩り	その他	合計
刺胞動物	ハブクラゲ	33	1	1	0	0	2	37
	カツオノエボシ	14	0	1	0	0	2	17
	クラゲ類	14	0	0	0	0	0	14
	イソギンチャク類	2	0	0	0	0	0	2
	小計	63	1	2	0	0	4	70
魚類	オニダルマオコゼ	3	0	0	0	0	1	4
	オニオコゼ	1	0	0	0	0	0	1
	オコゼ類	5	0	0	0	0	5	10
	ミノカサゴ	0	1	0	1	0	0	2
	ネムリブカ	0	0	2	0	0	0	2
	アカエイ	1	0	0	0	0	0	1
	小計	10	1	2	1	0	6	20
棘皮動物	ガンガゼ	3	0	0	0	0	2	5
	ウニ類	1	0	0	0	0	1	2
	小計	4	0	0	0	0	3	7
爬虫類	クロガシラウミヘビ	0	0	0	1	0	0	1
	ウミヘビ類	0	1	0	0	0	0	1
	小計	0	1	0	1	0	0	2
軟体動物	イモガイ類	0	0	0	0	1	0	1
環形動物	ウミケムシ類	0	0	0	0	1	0	1
	不明	20	0	0	2	0	3	25
	合計	97	3	4	4	2	16	126

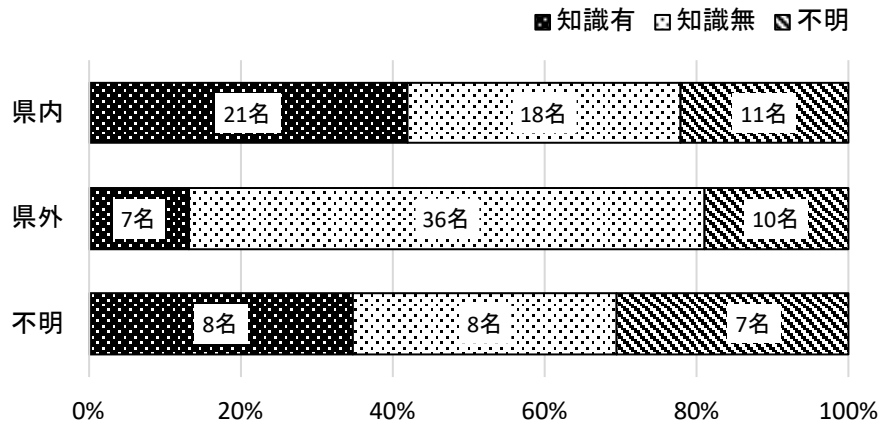


図2. 沖縄県における被害者の居住地別海洋危険生物に関する知識の有無(2024年)

表6. 沖縄県における市町村別被害者の居住地別刺咬症被害報告数 (2024年)

管轄保健所	市町村	県内	県外	不明	合計
北部保健所	名護市	5	3	8	16
	国頭村	2	0	4	6
	大宜味村	1	0	2	3
	東村	0	0	2	2
	今帰仁村	1	4	2	7
	本部町	4	2	1	7
	不明	0	1	2	3
	小計	13	10	21	44
中部保健所	沖縄市	1	0	0	1
	うるま市	11	1	0	12
	恩納村	2	3	0	5
	宜野座村	0	0	1	1
	読谷村	0	1	0	1
	北谷町	1	0	0	1
	小計	15	5	1	21
南部保健所	那覇市	0	1	0	1
	豊見城市	1	0	0	1
	渡嘉敷村	1	3	0	4
	栗国村	0	1	0	1
	不明	1	0	0	1
	小計	3	5	0	8
宮古保健所	宮古島市	17	28	0	45
八重山保健所	石垣市	1	2	0	3
	竹富町	1	3	1	5
	小計	2	5	1	8
	合計	50	53	23	126

表7. 沖縄県における市町村別月別ハブクラゲ刺症被害報告数(2024年)

管轄保健所	市町村名	月																								合計
		4		5		6		7		8		9		10												
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬							
北部保健所	名護市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	8	
	国頭村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	大宜味村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	東村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	本部町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	4	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	17	
中部保健所	うるま市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	恩納村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	宜野座村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
南部保健所	那覇市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	豊見城市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
宮古保健所	宮古島市	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
八重山保健所	石垣市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	竹富町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	合計	1	0	0	0	0	0	1	1	3	2	10	2	13	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	37	